

## 令和 6年度 行政評価事業別シート

	<b>実計対象</b>	<input type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	千葉剛成
	<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		-		<b>内線</b>	3523
<b>事務事業名</b>	4229 公園管理事業											
<b>所 属</b>	200200 まちづくり推進部・まちづくり課											
<b>施 策</b>	05032600 須坂らしい景観づくりの推進											
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計										
	<b>科目</b>	080403 土木費・都市計画費・公園事業費										
	<b>事業</b>	010000 公園管理事業										
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>						
公共施設としての安全性と利便性を確保し、親しまれる公園づくりを推進する。						市民の安らぎと憩いの場として、魅力ある公園・緑地づくりを行う。 幼児から高齢者の各年齢層の誰もが、公園等を安全に利用するため、遊具等の計画的な点検、修繕及び新設を行う。						

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

<b>令和 2年度 実績</b>	<b>令和 3年度 実績</b>
職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の遊具定期点検を実施した。また、劣化等による修繕・更新を実施し、安全対策を行った。公園内の支障木の整枝剪定、公園の清掃（トイレ、砂場含む）等の実施により、誰もが安心して利用できる公園とした。	職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の遊具点検及び砂場清掃を実施した。また、劣化等による修繕・更新等を実施し、安全対策を行った。公園内の支障木剪定や草刈り、公園の清掃（トイレ含む）等により、誰もが安心して利用できる公園とした。
<b>令和 4年度 実績</b>	<b>令和 5年度 実績</b>
職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の遊具点検及び砂場清掃を実施した。また、劣化等による修繕・更新等を実施し、安全対策を行った。公園内の支障木剪定や草刈り、公園の清掃（トイレ含む）等により、誰もが安心して利用できる公園とした。	職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の遊具点検及び砂場清掃を実施した。また、劣化等による修繕・更新等を実施し、安全対策を行った。公園内の支障木剪定や草刈り、公園の清掃（トイレ含む）等により、誰もが安心して利用できる公園とした。
<b>令和 6年度 予定</b>	<b>令和 7年度 予定</b>
職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の遊具点検及び砂場清掃を実施予定。また、劣化等による修繕・更新等を実施し、安全対策を行う。公園内の支障木剪定や草刈り、公園の清掃（トイレ含む）等により、誰もが安心して利用できる公園とする。	職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の遊具点検及び砂場清掃を実施予定。また、劣化等による修繕・更新等を実施し、安全対策を行う。公園内の支障木剪定や草刈り、公園の清掃（トイレ含む）等により、誰もが安心して利用できる公園とする。

指標名	公園遊具等の修繕・撤去・更新数						
算式						単位	数
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標	10	10	10	10	10	
	実績	11	10	11			
指標選定の理由	安心・安全な公園とするため、職員による毎月の日常点検、専門業者による遊具定期点検を実施し、劣化した遊具やベンチ等を修繕・撤去・更新する。						
最終年度目標の根拠	年1回の専門業者による遊具定期点検により、総合判定基準の低い遊具等を優先的に修繕・撤去・更新していく。						
指標名							
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和5年度 決算	令和6年度 予算
事業費		8,412	6,701
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	1,380	682
一般財源		7,032	6,019
人員数(人)	正規職員	0.3	0.3
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	1.2	1.2
人員コスト	正規職員	2,111.1	2,111.1
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	2,122.8	2,122.8
	計	4,233.9	4,233.9
市民一人当たりの経費		0.2	0.2
総額		12,645.9	10,934.9

(単位：千円)

令和5年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	2,651	公園の光熱水費341、遊具・トイレ等の修繕2165、消耗品145
12節 委託費	3,496	公園遊具の定期点検・砂場の清掃823、公園の清掃278、整枝剪定等の委託1488、公園管理シルバー907
14節 工事請負費	1,716	公園遊具等新設676、公園遊具等撤去・更新1040
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	549	手数料220、公園土地借上料313、原材料費16

(単位：千円)

令和 6年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	1,557	公園の光熱水費413、修繕1000、消耗品144
12節 委託費	3,717	公園遊具の定期点検・砂場の清掃926、公園の清掃291、整枝剪定等の委託1500、公園管理シルバー1000
14節 工事請負費	834	公園遊具等新設405、公園遊具等撤去・更新429
18節 負担金補助及び交付金	58	労働安全衛生教育受講料30、公園緑地講習会参加費28
その他	535	旅費32、手数料117、公園土地借上料313、原材料費17、備品購入費56

## CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	市が実施しなければならない必要不可欠な事業である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	大変有効
評価コメント	老若男女問わず誰もが、公園等を安全かつ快適に利用するため、遊具等の定期的な点検のうえ、必要な修繕及び新設を随時行っている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	従前より日常的な遊具点検は職員が定期的に行い、年に1回、業者による専門的点検を実施するなど、安全に配慮しながら効率化に努めている。	

## 振り返り（決算年度の取組み課題）

職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の遊具点検及び砂場清掃を実施した。また、劣化等による修繕・更新等を実施し、安全への対策を図った。公園内の支障木剪定や草刈り、公園の清掃（トイレ含む）等により、誰もが安心して利用できる公園とした。

## ACTION

## 1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 総合評価コメント

安心安全な公園のために適切な事業を推進できた

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 2次評価コメント

魅力ある公園・緑地を維持するため、遊具等の計画的な点検、修繕及び新設を行う必要がある。

## 外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

## 外部評価コメント

--

## 令和 6年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/> 実計対象	<input type="checkbox"/> 評価対象	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 完了事業	<input type="checkbox"/> ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/> 担当者	千葉 剛成
	全体計画			経費区分	-	内線	3523
事務事業名	4230 花と緑のまちづくり事業						
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課						
施 策	05032600 須坂らしい景観づくりの推進						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	080403 土木費・都市計画費・公園事業費					
	事業	020000 花と緑のまちづくり事業					
事業目的				事業概要・効果			
市民参加によって花を育てることで、感性ある人づくりが進められ、快適な生活環境と当市を訪れる方にとって、やさしさと魅力あふれる温かいまちとなるよう事業を行う。				市花壇等の整備・管理、花苗援助事業及びカンナ球根の配布、フラワーロード等道路沿い花壇の整備・管理を行うことによって、市民の皆さまの心の潤いや快適な生活環境づくりが進められるとともに、観光客の皆さまもお迎えしている。 コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデン事業の実施、ガーデンづくり講習会の開催によって、自主的に地域の花づくりや緑化運動に取り組める人材育成を図る。 かなちゃんによる企業訪問、花と緑のまちづくり事業のSNS投稿ほかで事業のPRを行う。			

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

<b>令和 2年度 実績</b>	<b>令和 3年度 実績</b>
市花壇等の整備・管理、花苗援助事業及びカンナ球根の配布、フラワーロード等道路沿い花壇の整備・管理、コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデン事業の実施、かなちゃん企業訪問・ゆるキャラGP参加、SNS投稿ほか	市花壇等の整備・管理、花苗援助事業及びカンナ球根の配布、フラワーロード等道路沿い花壇の整備・管理、コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデン事業の実施、ガーデンづくり講習会の開催、かなちゃん企業訪問、花と緑のSNS投稿ほか
<b>令和 4年度 実績</b>	<b>令和 5年度 実績</b>
市花壇等の整備・管理、花苗援助事業及びカンナ球根の配布、フラワーロード等道路沿い花壇の整備・管理、コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデン事業の実施、ガーデンづくり講習会の開催、花と緑のSNS投稿ほか	市花壇等の整備・管理、花苗援助事業及びカンナ球根の配布、フラワーロード等道路沿い花壇の整備・管理、コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデン事業の実施、ガーデンづくり講習会の開催、かなちゃん着ぐるみ活用、花と緑のSNS投稿ほか
<b>令和 6年度 予定</b>	<b>令和 7年度 予定</b>
市花壇等の整備・管理、花苗援助事業及びカンナ球根の配布、フラワーロード等道路沿い花壇の整備・管理、コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデン事業の実施、ガーデンづくり講習会の開催、かなちゃん着ぐるみ活用、花と緑のSNS投稿ほか	市花壇等の整備・管理、花苗援助事業及びカンナ球根の配布、フラワーロード等道路沿い花壇の整備・管理、コンテナガーデン等作品展の開催、オープンガーデン事業の実施、ガーデンづくり講習会の開催、かなちゃん着ぐるみ活用、花と緑のSNS投稿ほか

指標名	花苗援助団体数				
算式					
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標	40	40	40	40
	実績	48	45	46	
指標選定の理由	町なかの緑化推進のため、自主的に緑化・花づくりを行う団体を増やしたい。				
最終年度目標の根拠	援助団体数が減少傾向にあるため、現状維持を目標とした。				
指標名	信州須坂オープンガーデン参加庭園数				
算式					
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標	41	41	41	41
	実績	41	39	39	
指標選定の理由	市民の皆さんが丹精込めて育てた庭を一般公開していただくことで、花や緑がもたらす楽しさや魅力を伝える交流の場となり、それぞれの家へ、町へと花が広がっていくことを期待し、庭園数の確保に努めたい。				
最終年度目標の根拠	平成24年度の58軒をピークに減少傾向にあるため、現状維持を目標とした。				
指標名					
算式					
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		令和5年度 決 算	令和6年度 予 算
事業費		8,933	16,401
特定財源	国庫支出金	1,834	2,001
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		7,099	14,400
人員数(人)	正規職員	0.3	0.3
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	1.4	1.4
人員コスト	正規職員	2,111.1	2,111.1
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	2,476.6	2,476.6
	計	4,587.7	4,587.7
市民一人当たりの経費		0.3	0.4
総額		13,520.7	20,988.7

(単位：千円)

令和5年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	61	講師謝礼45、謝礼16
10節 需用費	3,588	花苗等消耗品他2284、燃料費131、オープンガーデンマップ印刷費821、修繕料352
12節 委託費	599	花壇管理シルバー人材センター委託599
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	58	全日本花いっぱい連盟負担金8、日本花の会負担金50
その他	4,627	会計年度職員報酬・手当3514、会計年度職員社会保険料777、旅費149、役務費181(郵便料26、手数料138、保険料17)、公課費6

(単位：千円)

令和 6年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	48	講師謝礼45、謝礼3
10節 需用費	3,236	花苗等消耗品他2265、燃料費197、食糧費7、オープンガーデンマップ印刷費687、修繕費80
12節 委託費	2,709	オープンガーデン映像制作委託2019、花壇管理シルバー人材センター委託690
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	2,658	花と緑のまちづくり事業30周年記念事業実行委員会負担金2600、全日本花いっぱい連盟負担金8、日本花の会負担金50
その他	7,750	会計年度職員報酬・手当6154、会計年度職員社会保険料1017、旅費248、役務費324、公課費7

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	高い
評価コメント	花と緑のまちづくり推進委員会を設置し、会議において統一した方針を確認し、市として全庁的な取り組みを行っている。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	市民等との協働作業により、道路沿いや公共施設等の花壇は80か所を超え、オープンガーデンは39庭園の参加があるなど、市民の生活環境向上などに資している	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	地方創生推進交付金「恋人の聖地事業」を活用している。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

地域の区や地元企業、ボランティア団体等との継続的な協働の取り組みにより、道路沿いや公共施設等の花壇が適切に維持管理された。またオープンガーデンは39庭園の参加がある。これらにより快適な生活環境と来訪者にやさしい、温かい魅力ある「ふるさと」づくりに資することができた。

## ACTION

## 1次評価

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
事業を通じて地域内外の人との交流を深め、今後も潤いのあるまちづくりに貢献していく。		市民参加によって花を育てることは、潤いある快適な生活環境づくりに繋がる。	

## 外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

## 令和 6年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	中澤雄一
	全体計画			経費区分	-	内線	245-1770
事務事業名	4233 臥竜公園管理事業						
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課						
施 策	05032600 須坂らしい景観づくりの推進						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	080404 土木費・都市計画費・臥竜公園管理事務所費					
	事業	020000 臥竜公園管理事業					
事業目的				事業概要・効果			
臥竜公園の維持管理と整備				市民の憩いの場としての都市公園整備を充実する。動物園と一体となった観光拠点としての誘客が図れる。			

**PLAN-DO**  
年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> <li>・桜樹勢回復(病害虫対策、EMボカシ肥作成、施肥、土壌改良、整枝剪定)</li> <li>・松保全(整枝剪定)</li> <li>・緑地整備(除草等)</li> <li>・竜ヶ池の水質改善(一部入替)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・桜樹勢回復(病害虫対策、EMボカシ肥作成、施肥、土壌改良、整枝剪定)</li> <li>・松保全(整枝剪定)</li> <li>・緑地整備(除草等)</li> <li>・竜ヶ池の水質改善(一部入替)</li> </ul>
令和 4年度 実績	令和 5年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> <li>・桜樹勢回復(病害虫対策、固形肥料の施肥、土壌改良、整枝剪定)</li> <li>・松保全(整枝剪定)</li> <li>・緑地整備(除草等)</li> <li>・竜ヶ池の水質改善(一部入替)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・桜樹勢回復(病害虫対策、固形肥料の施肥、土壌改良、整枝剪定)</li> <li>・松保全(整枝剪定)</li> <li>・緑地整備(除草等)</li> <li>・竜ヶ池の水質改善(一部入替)</li> </ul>
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
<ul style="list-style-type: none"> <li>・桜樹勢回復(病害虫対策、固形肥料の施肥、土壌改良、整枝剪定)</li> <li>・松保全(整枝剪定)</li> <li>・緑地整備(除草等)</li> <li>・竜ヶ池の水質改善(一部入替)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・桜樹勢回復(病害虫対策、固形肥料の施肥、土壌改良、整枝剪定)</li> <li>・松保全(整枝剪定)</li> <li>・緑地整備(除草等)</li> <li>・竜ヶ池の水質改善(一部入替)</li> </ul>

指標名	須坂市動物園入園者数				
算式	年間入園者数				
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標	150,000	150,000	150,000	150,000
	実績	117,242	140,540	126,996	
指標選定の理由	公園利用者だけを算出することは出来ないので動物園の来園者を指標にする。				
最終年度目標の根拠	過去の実績を基に算定。				
指標名					
算式					
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		令和 5年度 決 算	令和 6年度 予 算
事業費		49,658	48,581
特定財源	国庫支出金	5,441	3,000
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	6,962	7,205
一般財源		37,255	38,376
人員数(人)	正規職員	0.6	0.6
	会計年度(フル)	4.7	1.1
	会計年度(パート)	0.0	4.5
人員コスト	正規職員	4,222.2	4,222.2
	会計年度(フル)	16,830.7	3,939.1
	会計年度(パート)	0.0	7,960.5
	計	21,052.9	16,121.8
市民一人当たりの経費		1.4	1.2
総額		70,710.9	64,702.8

(単位：千円)

令和 5年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	7,719	消耗品費1,701、燃料費404、印刷製本費216、光熱水費2,077、修繕料3,321
12節 委託費	11,331	保守点検委託料261、その他委託料10,745 シルバー人材センター委託325
14節 工事請負費	814	工事請負費814
18節 負担金補助及び交付金	6,248	みんなで支える里山整備743、臥竜公園フェスティバル負担金5,500、会議等出席負担金5
その他	23,546	報酬9,355、給料2,561、職員手当2,361、共済費2,443、旅費163、役務費308、使用料及び賃借料1,298、原材料費150、備品購入費4,900、公課費7

(単位：千円)

令和 6年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	7,250	消耗品費1,678、燃料費423、食糧費15、印刷製本費217、光熱水費2,620、修繕料2,297
12節 委託費	12,346	保守点検委託料316、その他委託料11,456、シルバー人材センター委託料574
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	6,582	みんなで支える里山整備1,074、臥竜公園フェスティバル負担金5,500、出席負担金8
その他	22,403	報酬9,746、給料2,636、職員手当等4,292、共済費2,827、旅費172、役務費572、使用料及び賃借料1,388、原材料費326、備品購入費429、公課費15

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	市民憩いの場であり、県内はもとより国内外から多くの観光客が訪れる公園として、竜ヶ池周辺の更新や臥竜山の松の植樹、竜ヶ池の水質改善等、維持管理は重要です。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	大変有効
評価コメント	長野県森林づくり県民税を活用し課題の早期解決に努めている。竜ヶ池の水質は前年度に比較して改善の方向にある。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	向上
評価コメント	竜公園施設整備、臥竜山の里山整備等の補助事業の財源を確保しながら進めている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

臥竜公園が市民の憩いの場として魅力ある環境整備に努める。  
 樹木の整枝剪定伐採等はお客様の安全管理のために早期対応に努め、長野県森林づくり県民税を活用し整備に努める。  
 竜ヶ池の水の入れ替えは、費用をかけずに行える有効な手段であり、継続していきたい。

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）	次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
市内外から多くの人々が訪れる施設であり、安全を第一に考えた施設管理が必要。		動物園と一体となった市民の憩いの場としての都市公園の適切な維持管理は観光誘客の面からも重要である。 。	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

## 令和 6年度 行政評価事業別シート

	<b>実計対象</b>	<input type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	中澤雄一
	<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		-		<b>内線</b>	245-1770
<b>事務事業名</b>	16196 臥竜公園施設整備事業											
<b>所 属</b>	200200 まちづくり推進部・まちづくり課											
<b>施 策</b>	05032600 須坂らしい景観づくりの推進											
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計										
	<b>科目</b>	080404 土木費・都市計画費・臥竜公園管理事務所費										
	<b>事業</b>	030000 臥竜公園施設整備事業										
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>						
2031年の竜ヶ池開池100周年を踏まえ、臥竜公園の市民の憩いの場としての魅力ある環境整備を進める						臥竜公園の次世代に残す、魅力が向上する施設整備を進める。						

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

<b>令和 2年度 実績</b>	<b>令和 3年度 実績</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 博物館前公衆トイレの和式トイレを洋式トイレ等に改修。</li> <li>・ 臥竜公園の次世代に残す魅力向上施設整備を実施。</li> </ul>	臥竜公園管理事業で進める
<b>令和 4年度 実績</b>	<b>令和 5年度 実績</b>
竜ヶ池周遊路の舗装や周遊路内の滝見橋、臥竜橋等の整備改修を行う。	臥竜公園管理事業で進める
<b>令和 6年度 予定</b>	<b>令和 7年度 予定</b>
臥竜公園の親水広場を、年間を通して有効に使用できる多目的広場として整備を行う。	臥竜公園管理事業で進める

指標名	須坂市動物園入園者数						
算式						単位	人
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	
	実績	117,242	140,540	126,996			
指標選定の理由	公園利用者だけを算出することは出来ないので動物園の来園者を指標にする。						
最終年度 目標の根拠	過去の実績を基に算定						
指標名							
算式						単位	
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度 目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度 目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和 5年度 決 算	令和 6年度 予 算
事業費		0	11,000
特定 財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	8,000
一般財源	0	3,000	
人員数 (人)	正規職員	0.1	0.1
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人 員 コスト	正規職員	703.7	703.7
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	703.7	703.7
市民一人当たりの経費	0.0	0.2	
総額	703.7	11,703.7	

(単位：千円)

令和 5年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

令和 6年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	1,000	測量設計委託料1,000
14節 工事請負費	10,000	工事請負費10,000
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	高い
評価コメント	市民の憩いの公園であり、多くの観光客が訪れる公園として、魅力アップ対策を進めることが市全体の経済効果や活性化に波及できる。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	大変有効
評価コメント	予てからの課題（魅力アップ）について解決が図られる。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	向上
評価コメント	施設整備には多額の費用が必要であり、補助金等を活用して財源を確保に努めたい。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
施設整備には多額の費用が必要であり、補助金等を活用して施設整備を進めることが必要。

## ACTION

## 1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 総合評価コメント

施設整備には多額の費用が必要であり、補助金等を活用して施設整備を進めることが必要。

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 2次評価コメント

市民の憩いの場である公園の適切な施設整備は観光誘客の面からも重要である。

## 外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

## 外部評価コメント

--

## 令和 6年度 行政評価事業別シート

<b>実計対象</b>	<input type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	黒岩一視
<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		-		<b>内線</b>	026-245-1770
<b>事務事業名</b>	4234 動物園管理運営事業										
<b>所 属</b>	200200 まちづくり推進部・まちづくり課										
<b>施 策</b>	05032600 須坂らしい景観づくりの推進										
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計									
	<b>科目</b>	080404 土木費・都市計画費・臥竜公園管理事務所費									
	<b>事業</b>	040000 動物園管理運営事業									
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>					
来園者に親しまれるとともに市民の憩いの場となる動物園にする						動物の展示方法の工夫、様々なイベントの実施、園内でゆっくりとくつろげる空間づくり等を行い、「いやし、ふれあい」を提供することにより入園者増を図る					

**PLAN-DO**  
年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
入園者：104,947人	入園者：117,242人
令和 4年度 実績	令和 5年度 実績
入園者：140,540人	入園者：126,996人
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
入園者：150,000人	入園者：150,000人

指標名	須坂市動物園入園者数						
算式	年間入園者数					単位	人
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標	150,000人	150,000人	150,000人	150,000人	150,000人	
	実績	117,242	140,540	126,996			
指標選定の理由	須坂市動物園の特徴である「ふれあい」と「いやし」を充実することにより、入園者増を図る						
最終年度目標の根拠	過去の実績を基に算定						
指標名							
算式						単位	
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和 5年度 決 算	令和 6年度 予 算
事業費		88,805	97,200
特定財源	国庫支出金	495	750
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	22,804	19,314
一般財源		65,506	77,136
人員数(人)	正規職員	2.7	1.5
	会計年度(フル)	0.0	11.3
	会計年度(パート)	14.7	5.5
人員コスト	正規職員	18,999.9	10,555.5
	会計年度(フル)	0.0	40,465.3
	会計年度(パート)	26,004.3	9,729.5
	計	45,004.2	60,750.3
市民一人当たりの経費		2.6	3.0
総額		133,809.2	157,950.3

(単位：千円)

令和 5年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	203	写生大会審査員等謝礼203
10節 需用費	24,438	消耗品費1,472 燃料費565 印刷製本費1,049 光熱水費6,759 修繕料5,867 飼料費8,182 医薬材料費544
12節 委託費	4,324	施設管理1,531 支障木伐採880 イベント実施990 横断幕作成145 仮設足場設置432 その他346
14節 工事請負費	1,240	工事請負費1,240
18節 負担金補助及び交付金	293	日本動物園水族館協会負担金250 その他43
その他	58,307	会計年度任用職員人件費53,473 旅費353 役務費1,529 使用料297 原材料費888 備品購入215 積立金1,547 その他5

(単位：千円)

令和 6年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	219	写生大会審査員謝礼等219
10節 需用費	24,987	消耗品費1,463 燃料費730 印刷製本費1,180 光熱水費8,314 修繕料4,500 飼料費8,200 医薬材料費600
12節 委託費	4,440	施設管理1,643 保守点検142 シルバー人材センター422 その他2,233
14節 工事請負費	660	工事請負費660
18節 負担金補助及び交付金	336	日本動物園水族館協会負担金250 その他86
その他	66,558	会計年度任用職員人件費61,683 旅費403 役務費1,655 使用料184 原材料費1,000 備品購入1,332 積立金301

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	高い
評価コメント	動物園の社会的役割（存在意義） （一社）日本動物園水族館協会では、①命に触れる憩いの場（レクリエーション）②楽しく学ぶ教育、環境教育③動物を絶滅させない（種の保存）④動物のことを調べる（調査・研究）の目的を達成する活動を定めており、①～③の活動を中心に積極的に取り組みとともに、エデュテイメント的（娯楽でありながら教育的）な活動にも注力したい	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	普通
評価コメント	例年、市の人口の2.5倍を超える入園者数がある市を代表する観光施設でもある。 その反面、イベントの実施状況や屋外施設であり天候等に左右されてしまい集客がままならない時もある 近年は、夏季期間の猛暑等により外出を控える人が多いことも集客減少の要因の一つとなっている	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	施設全体の老朽化による修繕費用や維持管理費用の増加が懸念される	

振り返り（決算年度の取組み課題）

各種SNSや情報誌等での情報発信を引き続き行う  
 須坂市動物園の資源である、自然景観が豊か、獣舎と来園者との近さ、その迫力さ、飼育員の手作り看板、時には飼育員との会話など他の動物園にはない独自性を発揮していく取り組みを引き続き模索していく

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>動物園の魅力向上のため、展示方法の工夫、様々なイベントの実施等工夫を凝らし、園内でゆっくりとくつろげる空間づくり等を行う。また、維持管理も適切に行っていく。</p>		<p>来園者に親しまれ市民の憩いの場である動物園に多くの人に来てもらうように展示やイベント等を工夫しながら管理運営していくことが重要である。</p>	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

## 令和 6年度 行政評価事業別シート

<b>実計対象</b>	<input type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	黒岩
<b>全体計画</b>	令和 5年度 ~ 令和 6年度			<b>経費区分</b>	-			<b>内線</b>	026-245-1770		
<b>事務事業名</b>	17162 動物園施設整備事業										
<b>所 属</b>	200200 まちづくり推進部・まちづくり課										
<b>施 策</b>	05032600 須坂らしい景観づくりの推進										
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計									
	<b>科目</b>	080404 土木費・都市計画費・臥竜公園管理事務所費									
	<b>事業</b>	050000 動物園施設整備事業									
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>					
地域に親しまれる動物園として、より多くの皆さまに 来園及び応援をいただくため、ふるさと納税を活用し 新獣舎（ニホンイヌワシ）の建設を行う						ふるさと納税を活用し、新獣舎（ニホンイヌワシ）の 建設を行うことは、須坂市のPR並びに入園者数の増 加に有効である					

**PLAN-DO**  
**年度実績及び予定**

<b>令和 2年度 実績</b>	<b>令和 3年度 実績</b>
<b>令和 4年度 実績</b>	<b>令和 5年度 実績</b>
	ニホンイヌワシ獣舎建設工事に向け設計業務を行う
<b>令和 6年度 予定</b>	<b>令和 7年度 予定</b>
ニホンイヌワシ獣舎建設工事を行う	

指標名 須坂市動物園入園者数							
算式						単位	人
年度		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	
	実績	117,242	140,540	126,996			
指標選定の理由	開園以降、継続して入園者数を把握しているため						
最終年度目標の根拠	過去の実績をもとに数値を算定						
指標名							
算式						単位	
年度		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和 5年度 決 算	令和 6年度 予 算
事業費		791	37,697
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	791	25,000
一般財源		0	12,697
人員数(人)	正規職員	0.2	0.2
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	1,407.4	1,407.4
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	1,407.4	1,407.4
市民一人当たりの経費		0.0	0.7
総額		2,198.4	39,104.4

(単位：千円)

令和 5年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	791	設計業務791
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

令和 6年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	37,697	工事請負費37,697
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	IUCN（国際自然保護連合）や環境省の評価では、域外保全が必要な種であり、環境省の保護増殖事業対象種となっている JAZA（一般財団法人日本動物園水族館協会）では、ニホンイヌワシ計画推進会議を組織し、飼育下での保護増殖を進めている 国内では、10の動物園で48羽を飼育しており貴重種でもある	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	須坂市動物園開園60周年記念事業として計画し、更なる動物園の周知及び魅力向上を図る	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	向上
評価コメント	施設整備には多額の費用が必要であるが、ふるさと納税型クラウドファンディングを活用して資金を調達した	

振り返り（決算年度の取組み課題）
施設整備には多額の費用が必要であり、財源の確保が課題

## ACTION

## 1次評価

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
ニホンイヌワシ獣舎の建設には一定を目途がつく それ以外の施設整備も計画に沿って進める必要がある		財源を確保し必要な施設整備を計画的に進める。	

## 外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

# 令和 6年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	和田敬宏
全体計画					経費区分	-			内線	3530	
事務事業名	4236 まちづくり推進事業										
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課										
施 策	05032600 須坂らしい景観づくりの推進										
予算 科目	会計	01 一般会計									
	科目	080405 土木費・都市計画費・まちづくり推進費									
	事業	010000 まちづくり推進事業									
事業目的						事業概要・効果					
歴史的・文化的資産である蔵の町並みをいかした、住みよい活力あるまちづくりを推進する。						・歴史的建造物を活かしたまちづくりのため、重伝建地区の選定と連携し、「須坂市歴史的建造物」への登録及び「須坂市歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金」の交付を行う。					

## PLAN-DO

### 年度実績及び予定

令和 2年度 実績		令和 3年度 実績	
1 歴史的建造物審査会、建造物登録、歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金 2 重要伝統的建造物群保存地区の選定に取り組んだ		1 歴史的建造物審査会、建造物登録、歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金 2 重要伝統的建造物群保存地区の選定に取り組んだ	
令和 4年度 実績		令和 5年度 実績	
1 歴史的建造物審査会、建造物登録、（歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金は所有者の意向により次年度実施予定） 2 伝建地区の選定と連携して、歴史的建造物の保存活用に取り組んだ		1 歴史的建造物審査会、建造物登録、歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金 2 伝建地区の選定と連携して、歴史的建造物の保存活用に取り組む	
令和 6年度 予定		令和 7年度 予定	
1 歴史的建造物審査会、建造物登録、歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金 2 伝建地区の選定と連携して、歴史的建造物の保存活用に取り組む		1 歴史的建造物審査会、建造物登録、歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金 2 伝建地区の選定と連携して、歴史的建造物の保存活用に取り組む	

指標名 須坂市歴史的建造物の累計登録数							
算式						単位	箇所
年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標	3	3	3	1	1	
	実績	3	3	1			
指標選定の理由	歴史的建造物審査会にて、歴史的建造物の維持、保存、活用のための方策等について検討し、その結果歴史的建造物の活用が図られ、建物の維持にもつながるため。						
最終年度目標の根拠	歴史的建造物審査会にて、歴史的建造物の維持、保存、活用のための方策を検討し、実際に活用された建造物の数の累計を根拠とする。						
指標名 歴史的建造物を活用した新たな施設数（累計）							
算式						単位	箇所
年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	箇所
年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和5年度 決 算	令和6年度 予 算
事業費		5,178	5,598
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	5,000	4,000
一般財源		178	1,598
人員数(人)	正規職員	0.4	0.0
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	2,814.8	0.0
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	2,814.8	0.0
市民一人当たりの経費		0.2	0.1
総額		7,992.8	5,598.0

(単位：千円)

令和5年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	29	歴史的建造物審査会謝礼29
10節 需用費	75	消耗品費24、燃料費51
12節 委託費	19	歴史的建造物登録銘板作成19
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	5,006	歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金5,000、会議等出席負担金6
その他	49	旅費28、手数料19、郵便料2

(単位：千円)

令和 6年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	49	歴史的建造物審査会謝礼49
10節 需用費	147	消耗品費27、燃料費70、修繕料50
12節 委託費	49	歴史的建造物登録銘板作成49
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	5,012	歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金5,000、会議出席負担金12
その他	341	旅費219、郵便料2、手数料93、保険料18、公課費9

## CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	高い
評価コメント	市民の財産を守るために市が実施する事が必要な事業。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	歴史的建造物の登録を通じ、文化的資産としての認識や伝建の取組の理解が深まっている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	やや向上
評価コメント	今後伝建の選定がなされると、補助金などの新たな財源確保が可能となる。	

## 振り返り（決算年度の取組み課題）

重伝建で特定物件の登録を行っているため、歴史的建造物の登録目標数値の見直しが必要。

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
庁内所管課と連携し、重伝建地区の保存と活用の理念に基づき、今後も歴史的建造物への登録及び補助金の活用による総合的支援を行っていく。		歴史的建造物を保存活用し、須坂市の歴史と特色を活かしたまちづくりの推進が必要である。	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

## 令和 6年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/> 実計対象	<input type="checkbox"/> 評価対象	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 完了事業	<input type="checkbox"/> ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/> 担当者	和田敬宏
	全体計画			経費区分	部局長裁量枠	内線	3530
事務事業名	8945 街なみ施設管理事業						
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課						
施 策	05032600 須坂らしい景観づくりの推進						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	080405 土木費・都市計画費・まちづくり推進費					
	事業	020000 街なみ施設管理事業					
事業目的				事業概要・効果			
ふれあい館まゆぐらでは、県内外からの観光客や住民同士の交流が促進される。ふれあい館しらふじは、地域の活性化や観光客の誘致など新たな賑わいや交流を創出するため民間活用を行う。				街なみ環境整備事業で整備したまゆぐらを地域のまちづくりの推進協議会の団体に管理を一部委託し、観光客や市民、住民同士の交流を図る。 また、しらふじについては民間活用により、地域の活性化や観光客の誘致など新たな賑わいを創出する事業を行う。			

### PLAN-DO

#### 年度実績及び予定

<b>令和 2年度 実績</b>	<b>令和 3年度 実績</b>
ふれあい館まゆぐらの施設管理、企画展の開催等 しらふじの有効活用を図るための民間活用。	ふれあい館まゆぐらの施設管理、企画展の開催等 しらふじの有効活用を図るために民間活用。
<b>令和 4年度 実績</b>	<b>令和 5年度 実績</b>
ふれあい館まゆぐらの施設管理、企画展の開催等 しらふじの有効活用を図るために民間活用。	ふれあい館まゆぐらの施設管理、企画展の開催等 しらふじの有効活用を図るために民間活用。
<b>令和 6年度 予定</b>	<b>令和 7年度 予定</b>
ふれあい館まゆぐらの施設管理、企画展の開催等 しらふじの民間活用期間が、年度末までとなるため、 賃貸借契約の更新について検討する。	ふれあい館まゆぐらの施設管理、企画展の開催等 しらふじの有効活用を図る（令和6年度の決定内容による）。

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 5年度 決 算	令和 6年度 予 算
事業費		2,389	2,858
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	262	600
一般財源		2,127	2,258
人員数(人)	正規職員	0.4	0.0
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.4	0.0
人員コスト	正規職員	2,814.8	0.0
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	707.6	0.0
	計	3,522.4	0.0
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		5,911.4	2,858.0

(単位：千円)

令和 5年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	1,247	消耗品費38、燃料費77、食糧費39、光熱水費230、修繕料863
12節 委託費	1,030	施設管理業務委託料975、シルバー人材センター委託料55
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	8	会議等出席負担金8
その他	104	電話40、手数料47、清掃用具借上料17

(単位：千円)

令和 6年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	1,450	消耗品費39、燃料費81、食糧費50、印刷製本費84、光熱水費308、修繕料88
12節 委託費	1,278	施設管理業務委託料1188、シルバー人材センター委託料90
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	8	会議等出席負担金8
その他	122	電話料48、手数料56、清掃用具借上料18

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	高い
評価コメント	市が主体となり実施すべき事業である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	2023年度の県内外からの訪問者数は約3000人で、施設を訪れる観光客や住民同士の交流が促進されている。しらふじは、地域の活性化や観光客の誘致など民間事業者により行われている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	やや向上
評価コメント	樹木の剪定など職員でできるものは対応し、コスト削減に努めた。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

2019年須坂市しらふじ活用事業に係るプロポーザル「企画提案書」には、交流事業について実施する記載があるが、コロナ禍などの状況もあり、実施できていなかった。賃貸借契約の更新（5年）には、交流事業の見直しについて活用事業者と十分に協議を行う必要がある。

**ACTION****1次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

**総合評価コメント**

今後もまゆぐらを観光客や市民、住民同士の交流の場として活用し、しらふじについてについても、地域活性化に貢献できる施設となるよう、より良い方策を検討していく。

**2次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

**2次評価コメント**

まゆぐら、しらふじを観光資源として、地域の活性化や賑わい創出につながるように活かしていくことが重要である。

**外部評価**

次年度以降の方向性	
-----------	--

**外部評価コメント**

--

## 令和 6年度 行政評価事業別シート

	<b>実計対象</b>	<input type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	和田
	<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		部局長裁量枠		<b>内線</b>	3530
<b>事務事業名</b>	8307 景観事業											
<b>所 属</b>	200200 まちづくり推進部・まちづくり課											
<b>施 策</b>	05032600 須坂らしい景観づくりの推進											
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計										
	<b>科目</b>	080405 土木費・都市計画費・まちづくり推進費										
	<b>事業</b>	030000 景観事業										
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>						
須坂らしい景観を市民との共創により守り育て、将来の子どもたちにより良い景観として残し伝えていく。						須坂市の良好な景観を守り育てるため、須坂市景観計画に基づき景観行政を推進する。「須坂市屋外広告物条例」による規制及び安全なものとなるよう指導の実施に努める。						

### PLAN-DO

#### 年度実績及び予定

<b>令和 2年度 実績</b>	<b>令和 3年度 実績</b>
1 景観計画に基づく事前届出、指導等 2 景観計画の見直し及び屋外広告物条例制定に向けた支援業務を委託	1 景観計画に基づく事前届出、指導等 2 景観計画の見直し及び屋外広告物条例制定に向けた支援業務委託が完了
<b>令和 4年度 実績</b>	<b>令和 5年度 実績</b>
1 景観計画に基づく事前協議・届出、指導等 2 景観計画の見直し及び屋外広告物条例を施行 3 屋外広告物条例に基づく許可申請、指導等	1 景観計画に基づく事前協議・届出、指導等 2 屋外広告物条例に基づく許可申請、指導等
<b>令和 6年度 予定</b>	<b>令和 7年度 予定</b>
1 景観計画に基づく事前協議・届出、指導等 2 屋外広告物条例に基づく許可申請、指導等	1 景観計画に基づく事前協議・届出、指導等 2 屋外広告物条例に基づく許可申請、指導等

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 5年度 決 算	令和 6年度 予 算
事業費		31	81
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	60
一般財源		31	21
人員数(人)	正規職員	0.5	0.0
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	3,518.5	0.0
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	3,518.5	0.0
市民一人当たりの経費		0.1	0.0
総額		3,549.5	81.0

(単位：千円)

令和 5年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	31	委員報酬30、旅費1

(単位：千円)

令和 6年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	81	景観審議会委員報酬78、費用弁償3

## CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	高い
評価コメント	景観法、屋外広告物法、須坂市景観をいかしたまちづくり条例、須坂市屋外広告物条例に基づき取り組んでいる。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	許可基準や条例に基づいた届出や許可申請を行なうことで、良好な景観の保全につながっている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	コストをかけずに行っており、許可手数料も条例に基づき徴収している。	

## 振り返り（決算年度の取組み課題）

2022年7月1日から須坂市屋外広告物条例を施行し、景観計画の一部改正を施行した。条例が施行されたことにより届出が必要となったものについて、2025年6月末までに申請していただくように指導が必要。

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>今後も屋外広告物条例に沿って適正な指導監理の実施に努める。</p>		<p>須坂市独自の「景観計画」及び「屋外広告物条例」により、地域の実情に応じた適切な景観の保全に努めていく必要がある。</p>	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

## 令和 6年度 行政評価事業別シート

<b>実計対象</b>	<input type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	田村栄敏
<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		-		<b>内線</b>	3254
<b>事務事業名</b>	4126 ごみ減量・再資源化事業										
<b>所 属</b>	121000 市民環境部・生活環境課										
<b>施 策</b>	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策										
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計									
	<b>科目</b>	040105 衛生費・保健衛生費・環境衛生費									
	<b>事業</b>	030000 ごみ減量・再資源化事業									
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>					
ごみの減量・リサイクルを推進し、循環型社会の形成を目指すとともに、不法投棄の防止対策を図る。						ごみの減量・リサイクルを推進することにより、循環型社会の形成を目指し、ごみ処理費用の削減を図る。					

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

<b>令和 2年度 実績</b>	<b>令和 3年度 実績</b>
「生ごみ出しません袋」の無料配付、資源物の拠点回収、家庭用生ごみ堆肥化処理容器購入費の補助、生ごみ堆肥化講習会等を実施し、ごみの減量、資源化に努める。また、不法投棄を防止するため、パトロール等を実施する。	分別回収、資源物拠点回収、生ごみ堆肥化処理容器・処理機購入費補助金の交付、資源回収報償金の交付等を実施し、ごみの減量、資源化に努める。また、不法投棄を防止するため、パトロール等を実施する。
<b>令和 4年度 実績</b>	<b>令和 5年度 実績</b>
分別回収、資源物拠点回収、生ごみ堆肥化処理容器・処理機購入費補助金の交付、資源回収報償金の交付等を実施し、ごみの減量、資源化に努める。また、不法投棄を防止するため、パトロール等を実施する。	分別回収、資源物拠点回収、生ごみ堆肥化処理容器・処理機購入費補助金の交付、資源回収報奨金の交付等を実施し、ごみの減量、資源化に努める。また、不法投棄を防止するため、パトロール等を実施する。
<b>令和 6年度 予定</b>	<b>令和 7年度 予定</b>
分別回収、資源物拠点回収、生ごみ堆肥化処理容器・処理機購入費補助金の交付、資源回収報奨金の交付等を実施し、ごみの減量、資源化に努める。また、不法投棄を防止するため、パトロール等を実施する。	

指標名	一人一日当たりのごみの排出量				
算式					単位 g
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標	745	743	742	
	実績	739	750	711	
指標選定の理由	総合計画の目標値				
最終年度目標の根拠	総合計画の目標値				
指標名	マイバッグの持参率				
算式					単位 %
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標	76	77	78	
	実績	83	84	84	
指標選定の理由	総合計画の目標値				
最終年度目標の根拠	総合計画の目標値				
指標名					
算式					単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		令和 5年度 決 算	令和 6年度 予 算
事業費		51,508	59,572
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	46,386	51,695
一般財源		5,122	7,877
人員数(人)	正規職員	1.3	2.0
	会計年度(フル)	0.4	0.0
	会計年度(パート)	1.2	1.0
人員コスト	正規職員	9,148.1	14,074.0
	会計年度(フル)	1,432.4	0.0
	会計年度(パート)	2,122.8	1,769.0
	計	12,703.3	15,843.0
市民一人当たりの経費		1.2	1.4
総額		64,211.3	75,415.0

(単位：千円)

令和 5年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	2,614	資源回収報償金2,544、謝礼70
10節 需用費	3,119	消耗品費1,385、燃料費189、印刷製本費1,242、修繕料303
12節 委託費	36,774	資源物収集25,256、資源物処理8,083、環境衛生備品作成935、環境指導業務1,696、資源物拠点収集立会等804
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	1,408	ごみ集積施設・設備整備補助金350、生ごみ処理機器購入費補助金1,058
その他	7,593	役務費(郵便料、手数料、保険料)2,416、公課費(自動車重量税)32、その他5,145

(単位：千円)

令和 6年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	4,680	資源回収報償金4,620、謝礼60
10節 需用費	3,591	消耗品費1,381、燃料費200、印刷製本費1,700、修繕料310
12節 委託費	40,679	資源物収集27,000、資源物処理委託料9,800、環境衛生備品作成委託料1,200、環境指導業務1,860、資源物拠点収集立会、819
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	1,350	ごみ集積施設・設備整備補助金350、生ごみ処理機購入費補助金1,000
その他	9,272	役務費(郵便料、手数料、保険料)3,232、公課費(自動車重量税)43、その他5,997

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果(施策の目指す理想)に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	廃棄物の減量と安定的な処理については衛生的な市民生活を推進するうえで必要不可欠である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	廃棄物の現況把握、対策に有効である。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	引き続き廃棄物の減量に努める。	

振り返り(決算年度の取組み課題)

廃棄物の減量について情報収集・広報等を行い引き続き務めていきたい。

## ACTION

## 1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 総合評価コメント

廃棄物減量・再資源化は、環境保全、資源保全、地球温暖化防止等のため、重要な施策であり、さらに推進が求められる。

## 2次評価コメント

ごみ減量・再資源化は、市民生活に密接に関わる事業であるため、広報等を行いながらさらに推進されたい。

## 外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

## 外部評価コメント

--

## 令和 6年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/> 実計対象	<input type="checkbox"/> 評価対象	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 完了事業	<input type="checkbox"/> ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/> 担当者	田村栄敏
	全体計画			経費区分	-	内線	3254
事務事業名	4127 廃プラスチック再資源化事業						
所 属	121000 市民環境部・生活環境課						
施 策	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	040105 衛生費・保健衛生費・環境衛生費					
	事業	040000 廃プラスチック再資源化事業					
事業目的				事業概要・効果			
廃プラスチック類容器包装、ペットボトル等のリサイクルの促進を図る。				廃プラスチック類容器及びペットボトルの選別、圧縮梱包処理を行い、資源化を図る。			

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

<b>令和 2年度 実績</b>	<b>令和 3年度 実績</b>
廃プラスチック類容器及びペットボトルの選別、圧縮梱包処理を行い、資源化を図る。	プラスチック製容器包装及びペットボトルの選別、圧縮梱包処理、保管を行い、資源化を図る。
<b>令和 4年度 実績</b>	<b>令和 5年度 実績</b>
プラスチック製容器包装及びペットボトルの選別、圧縮梱包処理、保管を行い、資源化を図る。	プラスチック製容器包装及びペットボトルの選別、圧縮梱包処理、保管を行い、資源化を図る。
<b>令和 6年度 予定</b>	<b>令和 7年度 予定</b>
プラスチック製容器包装及びペットボトルの選別、圧縮梱包処理、保管を行い、資源化を図る。	

指標名	一人一日あたりのごみの排出量						
算式						単位	g
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標	745	743	742			
	実績	739	750	711			
指標選定の理由	総合計画の目標値						
最終年度目標の根拠	総合計画の目標値						
指標名							
算式						単位	
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和 5年度 決 算	令和 6年度 予 算
事業費		53,806	57,767
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	8,157	4,717
一般財源		45,649	53,050
人員数(人)	正規職員	0.8	0.0
	会計年度(フル)	0.1	0.0
	会計年度(パート)	0.4	0.0
人員コスト	正規職員	5,629.6	0.0
	会計年度(フル)	358.1	0.0
	会計年度(パート)	707.6	0.0
	計	6,695.3	0.0
市民一人当たりの経費		1.2	1.1
総額		60,501.3	57,767.0

(単位：千円)

令和 5年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	6,361	修繕料6,361
12節 委託費	46,992	有価物処理委託料377、廃プラスチック収集委託料23,656、ストックヤード管理業委託料22,959
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	454	ペットボトル売却収入負担金454
その他	△1	

(単位：千円)

令和 6年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	6,460	修繕料6,460
12節 委託費	50,907	有価物処理委託料407、廃プラスチック収集委託料26,000、ストックヤード管理業委託料24,500
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	400	ペットボトル売却収入負担金400
その他	0	

## CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	廃プラスチックの資源化についてはco2の削減や海洋プラスチック問題等、自然環境を保全するうえでも必要不可欠である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	普通
評価コメント	プラスチック製容器包装、ペットボトルの処理について安定化が図られている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	老朽化した施設の維持管理とプラスチック循環促進法に対応した施設改修が課題である。	

## 振り返り（決算年度の取組み課題）

<ul style="list-style-type: none"> <li>安定した処理が行われている。</li> <li>プラスチック循環促進法に対応した施設への改修について検討を行っていく。</li> </ul>
---

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>プラスチックの廃棄は年々増加すると言われ、今後さらに大きな題となっていくことが考えられる。このため、5Rの推進等の施策を推進していくことが求められる。</p>		<p>プラスチック資源循環促進法で、容器以外のプラスチックごみの回収・処理が努力義務となり、CO2削減にも有効なことから、処理を行うための施設改修について準備を進められたい。</p>	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

## 令和 6年度 行政評価事業別シート

	<b>実計対象</b>	<input type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	眞島、高澤
	<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		-		<b>内線</b>	3254
<b>事務事業名</b>	4128 公衆トイレ管理事業											
<b>所 属</b>	121000 市民環境部・生活環境課											
<b>施 策</b>	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策											
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計										
	<b>科目</b>	040105 衛生費・保健衛生費・環境衛生費										
	<b>事業</b>	050000 公衆トイレ管理事業										
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>						
環境衛生施設の適正な管理により、きれいで美しい町を保全する。						使用者に快適な環境施設を提供する						

### PLAN-DO

#### 年度実績及び予定

<b>令和 2年度 実績</b>	<b>令和 3年度 実績</b>
清掃等維持管理に努め、適切な施設管理を行った。	清掃等維持管理に努め、適切な施設管理を行った。
<b>令和 4年度 実績</b>	<b>令和 5年度 実績</b>
清掃等維持管理に努め、適切な施設管理を行ったが、異常寒波による凍結で機械の故障が起き、利用者には不便をかけた。	清掃等維持管理に努め、適切な施設管理を行った。
<b>令和 6年度 予定</b>	<b>令和 7年度 予定</b>
清掃等維持管理に努め、適切な施設管理を行う。	

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 5年度 決 算	令和 6年度 予 算
事業費		1,989	1,923
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	30	30
一般財源		1,959	1,893
人員数(人)	正規職員	0.3	0.3
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.1	0.0
人員コスト	正規職員	2,111.1	2,111.1
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	176.9	0.0
	計	2,288.0	2,111.1
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		4,277.0	4,034.1

(単位：千円)

令和 5年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	4	芝宮トイレ借地謝礼4
10節 需用費	716	消耗品126、電気料343、水道料166、下水道使用料81、修繕料0
12節 委託費	895	清掃業務委託料 ぶどうの家200、シルバー人材センター464、田中本家231
14節 工事請負費	374	太子町公衆トイレ(多目的)修繕工事374
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

令和 6年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	4	芝宮トイレ借地謝礼4
10節 需用費	954	消耗品125、電気料380、水道料190、下水道使用料110、修繕料149
12節 委託費	965	清掃業務委託料 ぶどうの家229、シルバー人材センター479、田中本家257
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

## CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	高い
評価コメント	公衆トイレの適正な管理を行い衛生環境を整備、維持するとともに、市民並びに観光客等に利用いただいた。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	公衆トイレの適正な管理を行い衛生環境を整備、維持するとともに、市民並びに観光客等に快適に利用いただいた。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	公衆トイレの清掃業務について、穀町は田中本家博物館、新町及び太子町はぶどうの家、芝宮及び北横町と村山駅はシルバー人材センターへ委託した。	

## 振り返り（決算年度の取組み課題）

令和4年度は異常寒波の影響で水回りの凍結によるトイレの故障で利用者に不便をかけることになった。令和5年度においては、その時の教訓をいかした対策を講じて凍結による故障はなかった。また、太子町の多目的トイレについては従来の凍結防止システムと切り離し、今後メンテナンスのしやすいトイレに修繕した。

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
町の環境衛生の向上のため、適正網維持管理を行う。 また、施設の老朽化等への対応を検討していかなければならない。		公共施設として、日常管理を含め、適切に維持管理する必要がある。	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

## 令和 6年度 行政評価事業別シート

	<b>実計対象</b>	<input type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	眞島、徳永
	<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		-		<b>内線</b>	3254
<b>事務事業名</b>	4129 狂犬病予防対策事業											
<b>所 属</b>	121000 市民環境部・生活環境課											
<b>施 策</b>	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策											
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計										
	<b>科目</b>	040105 衛生費・保健衛生費・環境衛生費										
	<b>事業</b>	060000 狂犬病予防対策事業										
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>						
飼犬の狂犬病予防注射を確実に実施し、狂犬病の予防に努める。						犬の登録及び狂犬病予防注射業務を（一社）長野県獣医師会へ委託するなど適正な飼育犬の管理を行う。						

**PLAN-DO**  
年度実績及び予定

<b>令和 2年度 実績</b>	<b>令和 3年度 実績</b>
登録頭数 2211頭 未注射犬 22頭 注射実施会場 48会場 巡回注射実施	登録頭数 2189頭 未注射犬 34頭 注射実施会場 48会場 巡回注射実施
<b>令和 4年度 実績</b>	<b>令和 5年度 実績</b>
登録頭数 2198頭 未注射犬 60頭 注射実施会場 47会場 巡回注射実施	登録頭数 2212頭 未注射犬 47頭 注射実施会場 46会場 巡回注射実施
<b>令和 6年度 予定</b>	<b>令和 7年度 予定</b>
登録頭数 頭 未注射犬 頭 注射実施会場 46会場 巡回注射実施	

指標名	未注射犬						
算式						単位	頭
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標	45	40	40	40		
	実績	34	60	47			
指標選定の理由	狂犬病の予防に努めるため。						
最終年度 目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度 目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度 目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和5年度 決算	令和6年度 予算
事業費		753	783
特定 財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	752	783
一般財源		1	0
人員数 (人)	正規職員	0.4	0.5
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.3	0.3
人員 コスト	正規職員	2,814.8	3,518.5
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	530.7	530.7
	計	3,345.5	4,049.2
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		4,098.5	4,832.2

(単位：千円)

令和5年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	53	消耗品 53
12節 委託費	656	犬の登録管理および狂犬病予防注射業務委託料 656
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	44	須高飼犬管理対策協議会負担金 44
その他	0	

(単位：千円)

令和 6年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	75	消耗品 75
12節 委託費	660	犬の登録管理および狂犬病予防注射業務委託料 660
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	48	須高飼犬管理対策協議会負担金 48
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	狂犬病予防法に基づき、犬の登録と狂犬病予防注射の実施を確実にを行い、狂犬病の予防に努める。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	狂犬病予防法に基づき、犬の登録と狂犬病予防注射の実施を確実にを行い、狂犬病の予防に努めている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	狂犬病予防注射業務を長野県獣医師会へ委託し、地域巡回による集合注射を実施した。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

狂犬病予防注射を受けやすいように地域巡回による狂犬病予防集合注射を実施した。また、未注射犬の飼い主へ督促状の発行、電話による催告を行った。環境省のマイクロチップ情報登録を行った方の新規登録料免除の条例改正をして2年目になり新規登録の84%が免除対象。

## ACTION

## 1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 総合評価コメント

狂犬病予防法に基づく事業の適正実施。

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 2次評価コメント

法に基づき適切な事業執行が必要

## 外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

## 外部評価コメント

--

## 令和 6年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/>	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	塚田武弘
		全体計画						経費区分		-		内線	3252
事務事業名	4131 温暖化防止推進事業												
所 属	121000 市民環境部・生活環境課												
施 策	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策												
予算 科目	会計	01 一般会計											
	科目	040105 衛生費・保健衛生費・環境衛生費											
	事業	070000 温暖化防止推進事業											
事業目的						事業概要・効果							
地球温暖化防止のため、須坂市環境基本計画の施策を推進することにより、須坂市全体の二酸化炭素排出量の削減を目指す。						須坂市環境基本計画の具体的施策である環境行動計画に掲げる事業を積極的に推進し、二酸化炭素排出量の削減を行う。							

### PLAN-DO

#### 年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
ペレットストーブ補助1件、太陽光発電補助48件、太陽熱利用補助2件、ナノ水車ユニット技術開発事業、長野県GND基金事業、学校太陽光発電事業、1村1エネルギー登録	ペレットストーブ補助1件、太陽光発電補助38件、太陽熱利用補助0件、小水力発電維持管理、屋根貸し事業
令和 4年度 実績	令和 5年度 実績
ペレットストーブ補助1件、太陽光発電補助75件、太陽熱利用補助5件、屋根貸し事業、米子地区小水力発電事業、小水力発電参入事業者支援事業	ペレットストーブ補助1件、太陽光発電補助63件、太陽熱利用補助1件、蓄電池補助21件、屋根貸し事業、米子地区小水力発電事業、小水力発電参入事業者支援事業
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
ペレットストーブ補助2件、太陽光発電補助75件、太陽熱利用補助5件、蓄電池補助20件、屋根貸し事業、米子地区小水力発電事業、小水力発電参入事業者支援事業	

指標名	二酸化炭素(CO2)削減率						
算式	2013年度対比▲28					単位	%
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標	▲2.8	▲2.8	▲2.8	▲2.8	▲2.8	
	実績	算出不能	算出不能	算出不能			
指標選定の理由	地球温暖化防止を推進するため。						
最終年度目標の根拠	第3次須崎市環境基本計画 2013年度比二酸化炭素排出量の▲28%						
指標名							
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和5年度 決 算	令和6年度 予 算
事業費		4,565	6,988
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	75	75
	地方債	0	0
	その他	3,127	4,379
一般財源		1,363	2,534
人員数(人)	正規職員	0.5	0.5
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.6	0.6
人員コスト	正規職員	3,518.5	3,518.5
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	1,061.4	1,061.4
	計	4,579.9	4,579.9
市民一人当たりの経費		0.2	0.2
総額		9,144.9	11,567.9

(単位：千円)

令和5年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	52	消耗品費52、修繕料0
12節 委託費	240	小水力発電設備通常管理委託料240、水車保守点検委託料0
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	4,063	太陽エネルギー推進協議会0、新エネルギー施設設置費補助金3,963、ペレットストーブ導入補助金100
その他	210	手数料83、基金積立金127

(単位：千円)

令和 6年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	404	消耗品費154、修繕料250
12節 委託費	779	水車保守点検業務委託料240、水車保守点検委託料138、小水力発電電気配管設備撤去委託料401
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	5,593	新エネルギー活用施設設置費補助金5,400、ペレット等設置導入費補助金100、長野地域連携中枢都市圏負担金93
その他	212	積立金129、手数料83

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	高い
評価コメント	2050ゼロカーボンを国、県ともに目指していることから、当市でも同様に取り組む必要がある	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	CO2排出量削減のために有効である	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	国、県と連携しコスト削減に努める	

振り返り（決算年度の取組み課題）

市単独で解決できる問題ではないが、地道にできることを行っていく

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
地球温暖化防止は喫緊の課題である。今後、事業推進のための新たな方途の検討が必要になる。		家庭用蓄電池システム等ニーズの高い事業は積極的に推進し、小水力発電等一定の成果をあげた事業はコストを勘案し整理されたい。	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

## 令和 6年度 行政評価事業別シート

	<b>実計対象</b>	<input type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	田村栄敏
	<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		-		<b>内線</b>	3254
<b>事務事業名</b>	4132 し尿処理施設運営事業											
<b>所 属</b>	121000 市民環境部・生活環境課											
<b>施 策</b>	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策											
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計										
	<b>科目</b>	040105 衛生費・保健衛生費・環境衛生費										
	<b>事業</b>	080000 し尿処理施設運営事業										
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>						
須高行政事務組合で運営するし尿処理施設（須高衛生センター）の維持管理費用を負担する。 （運営主体：須高行政事務組合）						適切なし尿処理のため前処理・希釈下水道放流施設の効率的な運用を図り、計画的な機器整備により機能維持を図る。機器設備の保守管理等により、下水道放流基準を満たす希釈量の管理を行う。 （運営主体：須高行政事務組合）						

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

<b>令和 2年度 実績</b>	<b>令和 3年度 実績</b>
し尿及び浄化槽汚泥について適正に処理する。	し尿及び浄化槽汚泥について適正に処理する。
<b>令和 4年度 実績</b>	<b>令和 5年度 実績</b>
し尿及び浄化槽汚泥について適正に処理する。	し尿及び浄化槽汚泥について適正に処理する。
<b>令和 6年度 予定</b>	<b>令和 7年度 予定</b>
し尿及び浄化槽汚泥について適正に処理する。	

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 5年度 決 算	令和 6年度 予 算
事業費		68,915	61,207
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		68,915	61,207
人員数(人)	正規職員	0.0	0.0
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	0.0
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	0.0	0.0
市民一人当たりの経費		1.3	1.2
総額		68,915.0	61,207.0

(単位：千円)

令和 5年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	68,915	須高行政事務組合清掃負担金 68,915
その他	0	

(単位：千円)

令和 6年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	61,207	須高行政事務組合清掃負担金 61,207
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	衛生的な市民生活を送るうえで必要不可欠である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	普通
評価コメント	安定した処理が行われている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>須高行政事務組合の構成市として他市町村と連携し対応した。</li> <li>くみ取り人口の減少や物価高騰により収集事業者よりし尿処理手数料改定の要望が出されている。継続的な収集を行うため手数料の改定について検討をおこなう。</li> </ul>	

振り返り（決算年度の取組み課題）

構成市として須高行政事務組合と連携し引き続き安定した処理を行う必要がある。

## ACTION

## 1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 総合評価コメント

須高4市町村、須高行政事務組合と連携した対応を。

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 2次評価コメント

社会インフラとしてサービス維持が図られるよう、必要により手数料等を検討されたい。

## 外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

## 外部評価コメント

--

## 令和 6年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	眞島
	全体計画			経費区分	-	内線	3254
事務事業名	4133 火葬場施設運営事業						
所 属	121000 市民環境部・生活環境課						
施 策	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	040105 衛生費・保健衛生費・環境衛生費					
	事業	090000 火葬場施設運営事業					
事業目的				事業概要・効果			
遺体の尊厳を重視し、人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行うことを事業の目的として運営している。  (運営主体：須高行政事務組合)				平成17年9月より稼働している新施設も瑕疵担保期間が終了した平成20年度より計画的に整備を進めており、故人の最後のお別れにふさわしい火葬業務が行えるように施設の維持管理を図る。平成17年度より稼働している火葬炉設備について、修理、補修を行いながら機能維持を図る。  (運営主体：須高行政事務組合)			

### PLAN-DO

#### 年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行うための費用負担を行った。	人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行うための費用負担を行う。
令和 4年度 実績	令和 5年度 実績
人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行うための費用負担を行った。	人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行うための費用負担を行った。
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行うための費用負担を行う。	

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 5年度 決 算	令和 6年度 予 算
事業費		14,979	18,896
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		14,979	18,896
人員数(人)	正規職員	0.1	0.1
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	703.7	703.7
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	703.7	703.7
市民一人当たりの経費		0.3	0.4
総額		15,682.7	19,599.7

(単位：千円)

令和 5年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	14,979	須高行政事務組合火葬場費負担金 14,979
その他	0	

(単位：千円)

令和 6年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	18,896	須高行政事務組合火葬場費負担金 18,896
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行う火葬場は、市民が安心して生活していくうえで必要不可欠な事業である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	普通
評価コメント	人生の終焉の場として、心安らぐ火葬を行っている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	構成市町村と負担金を分担している。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
須高行政事務組合構成市町村と負担金を分担し、安定的に事業を継続している。

## ACTION

## 1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 総合評価コメント

須高4市町村、須高行政事務組合と連携した対応を。

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 2次評価コメント

社会インフラとして適切なサービス維持が必要。

## 外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

## 外部評価コメント

--

# 令和 6年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	元田 敏夫
全体計画	平成21年度 ~ 令和11年度			経費区分	実施計画事業費		内線	3266			
事務事業名	4134 広域ごみ処理推進事業										
所 属	121000 市民環境部・生活環境課										
施 策	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策										
予算 科目	会計	01 一般会計									
	科目	040105 衛生費・保健衛生費・環境衛生費									
	事業	100000 広域ごみ処理推進事業									
事業目的						事業概要・効果					
衛生的な市民生活を維持するため、長野広域連合によるごみ処理広域化基本計画を推進する。						長野広域連合が行う可燃ごみの広域化処理事業を推進する。須坂市では令和3年2月に一般廃棄物最終処分場(エコパーク須坂)が埋め立てを開始。地元との協定に基づく周辺環境整備及び地元振興事業を進める。					

## PLAN-DO

### 年度実績及び予定

令和 2年度 実績		令和 3年度 実績	
令和3年2月 一般廃棄物最終処分場 埋立開始 B焼却施設は整備工事中。 地元との協議で決定した周辺環境整備及び地域振興事業について、引き続き協議を行った。		B焼却施設は整備工事中。 地元との協定に基づく周辺環境整備について、協議を行った。 地元振興事業として、振興交付金及び地域振興事業補助金を交付した。	
令和 4年度 実績		令和 5年度 実績	
令和4年6月 ちくま環境エネルギーセンター（B焼却施設）本格稼働 地元との協定に基づく周辺環境整備について、協議を行った。地元振興事業として、振興交付金及び地域振興事業補助金を交付した。		地元との協定に基づく周辺環境整備について、協議を行った。地元振興事業として、振興交付金及び地域振興事業補助金を交付した。	
令和 6年度 予定		令和 7年度 予定	
地域振興事業の実施		地域振興事業の実施 長野広域連合による次期最終処分場の候補地決定	

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由	ごみ処理施設の整備は、地元住民との度重なる協議の結果であり、年度ごとの達成状況は事業の性質になじまない。					
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和5年度 決 算	令和6年度 予 算
事業費		494,191	389,688
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	136,936	359,313
一般財源		357,255	30,375
人員数(人)	正規職員	1.1	1.1
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	7,740.7	7,740.7
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	7,740.7	7,740.7
市民一人当たりの経費		9.6	7.6
総額		501,931.7	397,428.7

(単位：千円)

令和5年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	報奨金0
10節 需用費	95	消耗品費52、燃料費40、食糧費3
12節 委託費	950	測量設計委託料0、視察業務委託料70、除草業務委託料880
14節 工事請負費	119,339	周辺環境整備工事119,339
18節 負担金補助及び交付金	372,022	長野広域連合環境推進費負担金245,414、地域振興交付金5,000、地域振興事業補助金121,608
その他	1,785	郵便料18、借上料268、用地補償料1,499

(単位：千円)

令和 6年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	9	報償金9
10節 需用費	220	消耗品費98、燃料費62、食糧費10、印刷製本費50
12節 委託費	378	測量設計委託料0、視察業務委託料378、除草業務委託料0
14節 工事請負費	0	周辺環境整備工事0
18節 負担金補助及び交付金	388,935	長野広域連合環境推進費負担金232,532、会議等出席負担金3 地域振興交付金5,000、地域振興事業補助金151,400
その他	146	普通旅費20、郵便料30、借上料96、工事用地補償料0

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>循環型社会推進のため、長野地域ごみ処理広域化基本計画に基づき、構成市町村が主体的に取り組みなければならぬ。</li> <li>一般廃棄物最終処分場建設に係る地元振興事業等に関する協定書に基づき、市が主体となり地元振興事業を実施する。</li> </ul>	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	大変有効
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ処理施設の高度化、安定化が図られている。</li> </ul>	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>長野広域連合として構成市町村が協働して検討する課題である。</li> </ul>	

振り返り（決算年度の取組み課題）

構成市として、長野広域連合と連携しつつ、地元振興事業等を推進・実施することができた。

## ACTION

## 1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 総合評価コメント

地元振興事業の推進、地元と長野高域連合間の調整を  
。

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 2次評価コメント

社会インフラとして適切なサービス維持が必要。  
合わせて協定に基づき、計画的な地元振興事業を実施  
。

## 外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

## 外部評価コメント

--

## 令和 6年度 行政評価事業別シート

	<b>実計対象</b> <input checked="" type="checkbox"/>	<b>評価対象</b> <input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b> <input checked="" type="checkbox"/>	<b>完了事業</b> <input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b> <input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	田村栄敏
	<b>全体計画</b>			<b>経費区分</b>	実施計画事業費	<b>内線</b>	3252
<b>事務事業名</b>	18326 資源物回収施設整備事業						
<b>所 属</b>	121000 市民環境部・生活環境課						
<b>施 策</b>	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策						
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計					
	<b>科目</b>	040105 衛生費・保健衛生費・環境衛生費					
	<b>事業</b>	120000 資源物回収施設整備事業					
<b>事業目的</b>				<b>事業概要・効果</b>			
プラスチック循環促進法の施行によりプラスチック使用製品廃棄物の分別収集が自治体の努力義務となっている。現行設備は老朽化が著しく、硬質プラスチックに対応していないため、機械更新に加え建屋等の施設更新を行い硬質プラのリサイクルを実施する。				施設及び機械の更新により、効率的な資源物回収を行なうことが可能となる。新たに硬質プラスチック等のリサイクル対応可能な機械を導入することで、リサイクル率の向上を図り、ごみの減量化、資源の有効活用をすることが可能となる。リサイクルを促進し、省資源化を行うことはCO2削減にも寄与し、地球温暖化防止の推進につながる。			

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

<b>令和 2年度 実績</b>	<b>令和 3年度 実績</b>
<b>令和 4年度 実績</b>	<b>令和 5年度 実績</b>
	処理量 びん 227,220kg ペットボトル 50,580kg プラスチック 375,140kg 廃食用油 6,188kg
<b>令和 6年度 予定</b>	<b>令和 7年度 予定</b>

指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和5年度 決 算	令和6年度 予 算
事業費		0	0
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		0	0
人員数(人)	正規職員	0.0	0.0
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	0.0
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	0.0	0.0
市民一人当たりの経費		0.0	0.0
総額		0.0	0.0

(単位：千円)

令和5年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

令和 6年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	—
評価コメント		
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	—
評価コメント		
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	—
評価コメント		

振り返り（決算年度の取組み課題）

**ACTION****1次評価**

次年度以降の方向性	—	次年度以降の方向性	—
総合評価コメント		2次評価コメント	

**2次評価****外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

## 令和 6年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/>	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	塚田武弘
		全体計画						経費区分		-		内線	3252
事務事業名	4135 環境対策事業												
所 属	121000 市民環境部・生活環境課												
施 策	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策												
予算 科目	会計	01 一般会計											
	科目	040106 衛生費・保健衛生費・公害対策費											
	事業	010000 環境対策事業											
事業目的						事業概要・効果							
市民の生活環境保全のため、河川水質調査や環境保全パトロール等を実施し、また、各種苦情の早期解決に努める。騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法などに基づく規制基準の遵守のため指導及び改善勧告等、必要な措置を行い公害の防止に努める。						河川の水質調査や地域環境保全巡回パトロールを行い、現状の把握や水質汚濁防止等に努める。騒音防止法、振動防止法、悪臭防止法に基づく指導等により、公害防止に努める。 地下水の適正な運用・管理を行うため、適正な許可及び情報収集等に努める							

### PLAN-DO

#### 年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
河川の水質調査、公害苦情等の処理、千曲川河川一斉パトロールの実施、騒音規制法・振動規制報・悪臭防止法による指導、アレチウリ撲滅作戦、空間放射線量の定点測定、自動車騒音常時監視及び面的評価業務自動車騒音常時監視及び面的評価業務 等	河川の水質調査、公害苦情等の処理、千曲川河川一斉パトロールの実施、騒音規制法・振動規制報・悪臭防止法による指導、特定外来生物の駆除、空間放射線量の定点測定、自動車騒音常時監視及び面的評価業務自動車騒音常時監視及び面的評価業務 等
令和 4年度 実績	令和 5年度 実績
河川の水質調査、公害苦情等の処理、千曲川河川一斉パトロールの実施、騒音規制法・振動規制法・悪臭防止法による指導、特定外来生物の駆除、空間放射線量の定点測定、自動車騒音常時監視及び面的評価業務自動車騒音常時監視及び面的評価業務 等	河川の水質調査、公害苦情等の処理、騒音規制法・振動規制法・悪臭防止法による指導、特定外来生物の駆除、空間放射線量の定点測定、自動車騒音常時監視及び面的評価業務自動車騒音常時監視及び面的評価業務 等
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
河川の水質調査、公害苦情等の処理、騒音規制法・振動規制法・悪臭防止法による指導、特定外来生物の駆除、空間放射線量の定点測定、自動車騒音常時監視及び面的評価業務自動車騒音常時監視及び面的評価業務 等	

指標名	主要河川BOD値の改善				
算式	市内主要7河川の観測地点のうち、目標基準（2.0mg/l）以下を満たしている割合				単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標	100	100	100	100
	実績	100	100	100	
指標選定の理由	第3次須坂市環境基本計画に基づき設定				
最終年度目標の根拠	市内主要7河川の観測地点のうち、目標基準である100%を満たすため。				
指標名					
算式					単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		令和5年度 決 算	令和6年度 予 算
事業費		10,289	13,400
特定 財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		10,289	13,400
人員数 (人)	正規職員	0.8	0.8
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.8	0.8
人員 コスト	正規職員	5,629.6	5,629.6
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	1,415.2	1,415.2
	計	7,044.8	7,044.8
市民一人当たりの経費		0.3	0.4
総額		17,333.8	20,444.8

(単位：千円)

令和5年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	講師謝礼0
10節 需用費	169	消耗品費26、燃料費95、食糧費0、修繕料48
12節 委託費	5,236	水質検査委託1,227、悪臭調査委託料286、騒音調査委託料1,963、振動測定委託料0、地下水管理支援業務委託料1,760
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	15	信濃川を守る協議会負担金5、高山植物等保護対策協議会負担金0、国立公園都市協議会負担金10、会議出席負担金0
その他	4,869	報酬・手当4,063、共済費710、旅費53、役務費43

(単位：千円)

令和 6年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	16	講師謝礼16
10節 需用費	298	消耗品費87、燃料費111、食糧費10、修繕料90
12節 委託費	7,043	水質委託1,386、悪臭委託料358、騒音調査委託料3,000、振動委託料330、地下水管理支援業務1,870、土壌委託料99
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	20	信濃川を守る協議会負担金0、高山植物等保護対策協議会負担金5、国立公園都市協議会負担金15
その他	6,023	報酬3,774、職員手当等1,220、共済費792、役務費146、旅費53 使用量及び賃借料0、公課費38

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	安心安全な市民生活において必要な事業である	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	公害や環境の現況把握、対策に有効である	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	必要不可欠な事業であるがコスト削減に努める	

振り返り（決算年度の取組み課題）

公害については、県と連携しながら粘り強く対応していきたい

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>インター開発完了後の環境変化が発生するため、対応の準備を。また、関係法令の適正な実行を。</p>		<p>良好な生活環境の維持は市民生活にとって重要なため、法令に沿って適切に対応する必要がある。</p>	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

## 令和 6年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/> 実計対象	<input type="checkbox"/> 評価対象	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 完了事業	<input type="checkbox"/> ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/> 担当者	眞島、高澤
	全体計画			経費区分	-	内線	3254
事務事業名	4137 霊園管理事業						
所 属	121000 市民環境部・生活環境課						
施 策	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	040107 衛生費・保健衛生費・霊園管理費					
	事業	010000 霊園管理事業					
事業目的				事業概要・効果			
市営霊園の維持管理 霊園管理料の確実な徴収				安息の場にふさわしい霊園とするため、常に使用者の 利便性の向上を図る。 霊園管理料の確実な徴収に努める			

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

<b>令和 2年度 実績</b>	<b>令和 3年度 実績</b>
施設の維持管理、修繕等を行った。 坂田・高梨・松川霊園の空き区画募集期間を5月に第 1次募集、6月～11月を第2次募集と統一して、希望 者の応募機会拡大を図った。	霊園施設の維持管理清掃、修繕等を行う。 シルバー人材センターへの霊園管理業務委託の体制及 び就業時間の見直しを図った。
<b>令和 4年度 実績</b>	<b>令和 5年度 実績</b>
霊園施設の維持管理清掃、修繕等を行う。 高梨霊園の通路舗装工事、坂田霊園支障木伐採、無縁 墳墓撤去工事の実施をした。	霊園施設の維持管理清掃、修繕等を行う。 坂田霊園支障木伐採及び高梨霊園多目的トイレの便座 修繕工事をした。松川霊園は、故障による管理棟エア コンの入れ替え、東側多目的トイレ自動水栓の修繕工 事を行った。
<b>令和 6年度 予定</b>	<b>令和 7年度 予定</b>
霊園施設の維持管理清掃、修繕等を行う。	

指標名	霊園管理料収入未済額				
算式					
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標	73,080	63,720	65,520	59,280
	実績	98,160	65,400	81,120	
指標選定の理由	滞納整理対策チャレンジプラン				
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		令和 5年度 決 算	令和 6年度 予 算
事業費		9,247	11,341
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	9,245	11,341
一般財源		2	0
人員数(人)	正規職員	1.2	1.1
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.3	0.2
人員コスト	正規職員	8,444.4	7,740.7
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	530.7	353.8
	計	8,975.1	8,094.5
市民一人当たりの経費		0.3	0.4
総額		18,222.1	19,435.5

(単位：千円)

令和 5年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	11	坂田霊園・松川霊園臨時駐車場借地謝礼11
10節 需用費	1,178	消耗品157、燃料費62、電気料241、水道料202、下水道使用料82、修繕料434
12節 委託費	4,431	電算委託料518、駐車場警備628、支障木伐採623、霊園管理・ごみ収集業務2,662
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	3,627	郵便料195、システム使用料353、手数料189、人件費2,890

(単位：千円)

令和 6年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	12	坂田霊園臨時駐車場借地謝礼12
10節 需用費	1,629	消耗品125、燃料費90、印刷製本費17、電気料280、水道料240、下水道使用料90、修繕料787
12節 委託費	5,373	電算委託料518、駐車場警備714、支障木伐採970、霊園管理・ごみ収集業務3,171
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	4,327	郵便料250、システム使用料357、手数料203、人件費3,414、備品購入費103

## CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	安息の場にふさわしい霊園の管理は、市民が安心して生活していくうえで必要不可欠な事業である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	坂田霊園、高梨霊園、松川霊園及び合葬式墓地の維持管理を適正に行い、霊園使用者の利便性向上を図った。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	一般区画の空き区画の使用者募集を計画的に行っている（第一次募集 5月、第二次募集 6月～11月）。松川霊園第二合葬式墓地の募集を通年行った。	

## 振り返り（決算年度の取組み課題）

霊園施設の適正な維持管理と管理料の徴収に務めた。霊園管理については、毎年シルバー人材センターに委託して施設内の草刈りや清掃作業を主にお願しているが、異常気象による猛暑や高齢化による作業進捗への影響が懸念された。お盆前に照準を合わせているため猛暑を避けられないことから対応策が必要と考える。

## ACTION

## 1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 総合評価コメント

適正な霊園管理を。また、時代変化（承継者不明等の増加）に伴う対応の検討を。

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 2次評価コメント

社会インフラとして適切なサービス維持が必要。管理料の適正な徴収を推進されたい。

## 外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

## 外部評価コメント

--

## 令和 6年度 行政評価事業別シート

<b>実計対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	眞島、高澤
<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		<b>実施計画事業費</b>		<b>内線</b>	3254
<b>事務事業名</b>	13746 霊園施設整備事業										
<b>所 属</b>	121000 市民環境部・生活環境課										
<b>施 策</b>	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策										
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計									
	<b>科目</b>	040107 衛生費・保健衛生費・霊園管理費									
	<b>事業</b>	020000 霊園施設整備事業									
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>					
市営霊園整備						市営霊園施設内の整備を行い、使用者の利便性を向上させる。					

**PLAN-DO**  
年度実績及び予定

<b>令和 2年度 実績</b>	<b>令和 3年度 実績</b>
坂田霊園擁壁補修工事 10,285千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松川霊園第一合葬式墓地法名立追加設置工事</li> <li>・松川霊園の駐車場整備測量設計業務委託</li> </ul>
<b>令和 4年度 実績</b>	<b>令和 5年度 実績</b>
松川霊園の駐車場整備工事 4,719千円	坂田・松川霊園トイレ改修工事 1,675千円
<b>令和 6年度 予定</b>	<b>令和 7年度 予定</b>
坂田・高梨霊園駐車場整備工事 2,519千円	

指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和5年度 決 算	令和6年度 予 算
事業費		1,675	2,519
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	1,675	2,519
一般財源		0	0
人員数(人)	正規職員	0.2	0.3
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	1,407.4	2,111.1
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	1,407.4	2,111.1
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		3,082.4	4,630.1

(単位：千円)

令和5年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	1,675	坂田・松川霊園トイレ改修工事 1,675
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

令和 6年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	2,519	坂田・高梨霊園駐車場整備工事 2,519
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

## CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	高い
評価コメント	坂田霊園トイレ男1、女1及び松川霊園西側トイレ男1、女1の和式トイレを洋式トイレに変えた。これにより霊園のトイレはすべて洋式になった。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	霊園使用者の高齢化及び、衛生面に対して利用者の利便性向上になった。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	やや向上
評価コメント	霊園トイレは公衆トイレとしても利用されており、利用者の利便性向上になった。	

## 振り返り（決算年度の取組み課題）

坂田霊園・松川霊園西側トイレの和式トイレを洋式に変更し、これにより霊園のトイレはすべて洋式になった。霊園使用者の高齢化や衛生面に対して利用者の利便性向上になった。

## ACTION

## 1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 総合評価コメント

各霊園の適切な整備の実施を。

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 2次評価コメント

利用者には高齢者も多く、整備にあたってはバリアフリーの視点を重視されたい。

## 外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

## 外部評価コメント

--

## 令和 6年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	和田 信吉
	全体計画						経費区分		-		内線	246-9000
事務事業名	4139 ごみ収集事業											
所 属	121000 市民環境部・生活環境課											
施 策	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策											
予算 科目	会計	01 一般会計										
	科目	040201 衛生費・清掃費・清掃総務費										
	事業	010000 ごみ収集事業										
事業目的						事業概要・効果						
計画的で迅速なごみの収集、運搬を正確に行うことにより、清潔で衛生的な市民生活を構築する。						市内ごみステーションに排出された可燃ごみ、不燃ごみ等について、計画的、適切な収集運搬を行う。町別粗大ごみ収集において排出された粗大ごみ、蛍光管の収集運搬を行う。						

**PLAN-DO**

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
令和 4年度 実績	令和 5年度 実績
計画的で迅速なごみの収集、運搬を適正に行った。	計画的で迅速なごみの収集、運搬を適正に行った。
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
計画的で迅速なごみの収集、運搬を適正に行うこと。	

指標名	内部管理業務のため指標の設定が困難である。					
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和5年度 決 算	令和6年度 予 算
事業費		89,706	100,115
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		89,706	100,115
人員数(人)	正規職員	0.4	0.4
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	2,814.8	2,814.8
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	2,814.8	2,814.8
市民一人当たりの経費		1.8	2.0
総額		92,520.8	102,929.8

(単位：千円)

令和5年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	117	消耗品費117
12節 委託費	89,590	可燃ごみ等収集委託料71,500、不燃ごみ等収集委託料4,862、峰の高原ごみ収集委託料3,278側溝清掃土砂収集委託料2,882、他7,068
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	△1	

(単位：千円)

令和 6年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	115	消耗品費115
12節 委託費	100,000	可燃ごみ等収集委託料72,142、不燃ごみ等収集委託料5,016、峰の原高原ごみ収集委託料3,432、側溝清掃土砂収集委託料3,036、他16,374
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	ごみの収集は、市民生活において必要不可欠である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	適正にごみの収集が行われている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	市民生活において必要不可欠であるが、コスト削減に努めた。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

計画的で迅速なごみの収集、運搬を適正に実施した。

## ACTION

## 1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 総合評価コメント

適切な事業委託と事業実施を。

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 2次評価コメント

社会インフラとしてコストに留意しながらサービス維持を図られたい。

## 外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

## 外部評価コメント

--

## 令和 6年度 行政評価事業別シート

<b>実計対象</b>	<input type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	和田 信吉
<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		-		<b>内線</b>	246-9000
<b>事務事業名</b>	4141 ごみ処理施設管理事業										
<b>所 属</b>	121000 市民環境部・生活環境課										
<b>施 策</b>	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策										
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計									
	<b>科目</b>	040202 衛生費・清掃費・清掃センター費									
	<b>事業</b>	020000 ごみ処理施設管理事業									
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>					
廃棄物処理を安全かつ適切に行うため、施設及び車両等の適正な管理を行う。						設備の各種操作や処理不適物の除去などを適切に行い、施設の安全な維持管理を図る。また、搬入する市民に丁寧な分別指導を随時行い、施設への負担軽減を図る。					

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

<b>令和 2年度 実績</b>	<b>令和 3年度 実績</b>
清掃センター及び埋立地の適正な管理	清掃センター及び埋立地の適正な管理
<b>令和 4年度 実績</b>	<b>令和 5年度 実績</b>
清掃センター及び埋立地の適正な管理	清掃センター及び埋立地の適正な管理
<b>令和 6年度 予定</b>	<b>令和 7年度 予定</b>
清掃センター及び埋立地の適正な管理	

指標名	内部管理業務のため指標の設定が困難である。					
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和5年度 決 算	令和6年度 予 算
事業費		1,805	2,547
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	1
一般財源		1,805	2,546
人員数(人)	正規職員	0.4	0.4
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	2,814.8	2,814.8
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	2,814.8	2,814.8
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		4,619.8	5,361.8

(単位：千円)

令和5年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	2	謝礼2
10節 需用費	336	消耗品費132、燃料費148、光熱水費(ガス料)46、医薬材料費10
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	37	会議等出席負担金37
その他	1,430	郵便料1、電話料115、手数料864、保険料50、機器賃借料212、受信料14、自動車重量税101、汚染負荷量賦課金73

(単位：千円)

令和 6年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	2	謝礼2
10節 需用費	761	【枠配分】消耗品費153、燃料費264、光熱水費（ガス料）164、修繕料170、医薬材料費10
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	31	会議等出席負担金31
その他	1,753	郵便料10、電話料126、手数料・ホイールローダー自主検査手数料・洗車場用浄化槽汚泥処理手数料・電子コピー機リース料等1084、その他533

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	ごみ処理を実施していくうえで、必要不可欠な事業である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	適正なごみ処理を実施するため必要であり、有効である。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	無駄な電気使用を避けるなど、コスト削減を意識している。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

適正なごみ処理を実施するため、必要な車両の点検などを実施した。

## ACTION

## 1次評価

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
老朽化する施設の維持管理を図る。		社会インフラとして施設の老朽化に留意しながらサービス維持に努められたい。	

## 外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

## 令和 6年度 行政評価事業別シート

<b>実計対象</b>	<input type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	和田 信吉
<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		-		<b>内線</b>	246-9000
<b>事務事業名</b>	4142 ごみ処理施設運営事業										
<b>所 属</b>	121000 市民環境部・生活環境課										
<b>施 策</b>	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策										
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計									
	<b>科目</b>	040202 衛生費・清掃費・清掃センター費									
	<b>事業</b>	030000 ごみ処理施設運営事業									
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>					
市内から排出された一般廃棄物の適正処理及び管理を行い、健康且つ清潔で衛生的な市民生活の確保を図る。また、廃棄物のリサイクルを推進し、循環型社会の形成を促進する。						不燃ごみの適正処理及び資源物を分別リサイクルし、循環型社会の形成を促進する。また、老朽化した不燃ごみ処理施設等の必要な修繕等を実施し、安全で適正なごみ処理を行う。					

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

<b>令和 2年度 実績</b>	<b>令和 3年度 実績</b>
焼却施設廃止のため、ごみピット内の残渣物処理、灰コンベアの汚泥処理、残留薬品の処理等を実施した。	ごみ処理施設及び粗大ごみ等処理施設の適正な運転管理のため、トラックスケールの更新、地下タンクの処分、精密機能検査等を実施する。
<b>令和 4年度 実績</b>	<b>令和 5年度 実績</b>
ごみ処理施設及び粗大ごみ等処理施設の適正な運転管理を行い、安全かつ安定したごみ処理を行った。	ごみ処理施設及び粗大ごみ等処理施設の適正な運転管理を行い、安全かつ安定したごみ処理を行った。また、可燃ごみ搬出用等うダンプの更新を行った。
<b>令和 6年度 予定</b>	<b>令和 7年度 予定</b>
ごみ処理施設及び粗大ごみ等処理施設の適正な運転管理を行い、安全かつ安定したごみ処理を行う。	ごみ処理施設及び粗大ごみ等処理施設の適正な運転管理を行い、安全かつ安定したごみ処理を行う。

指標名	客観性のある安定した指標が困難である。					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 5年度 決 算	令和 6年度 予 算
事業費		57,961	70,411
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	28,215	1,821
一般財源		29,746	68,590
人員数(人)	正規職員	0.4	1.7
	会計年度(フル)	5.0	4.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	2,814.8	11,962.9
	会計年度(フル)	17,905.0	14,324.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	20,719.8	26,286.9
市民一人当たりの経費		1.5	1.8
総額		78,680.8	96,697.9

(単位：千円)

令和 5年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	14,950	消耗品費1,386、燃料費479、印刷製本費47、電気料4,057、修繕料8,981
12節 委託費	9,363	小型家電収集運搬3,081、不燃残渣物等収集運搬2,195、河川水等測定業務1,059、使用済み乾電池運搬処理2,119、その他909
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	33,648	給料14,134、職員手当等3,012、共済費3,237、手数料19、土地借上料5,163、備品購入費8,083

(単位：千円)

令和 6年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	24,689	消耗品費3,059、電気料6,000、修繕料15,000、燃料費575、印刷製本費55
12節 委託費	10,886	小型家電収集運搬3,652、不燃残渣物等収集運搬2,695、河川水等測定業務1,210、使用済み乾電池運搬処理2,244、その他1,085
14節 工事請負費	2,750	工事請負費2,750
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	32,086	給料14,772、職員手当等6,380、共済費4,206、手数料979、土地借上料5,163、原材料費139、備品購入費447

## CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	ごみ処理を実施していくうえで、必要不可欠な事業である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	適正なごみ処理を実施するため必要であり、有効である。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	節電を意識するなど、コスト削減に努めた。	

## 振り返り（決算年度の取組み課題）

老朽化する施設、設備の維持管理するため、必要な修繕を引き続き実施する。

## ACTION

## 1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 総合評価コメント

老朽化する施設の安定した運営と処理を図る。

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 2次評価コメント

社会インフラとして設備の老朽化に留意しながらサービス維持に努められたい。

## 外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

## 外部評価コメント

--

## 令和 6年度 行政評価事業別シート

<b>実計対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	宮沢 吉浩
<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		<b>実施計画事業費</b>		<b>内線</b>	246-9000
<b>事務事業名</b>	17154 ごみ処理施設整備事業										
<b>所 属</b>	121000 市民環境部・生活環境課										
<b>施 策</b>	05032700 循環型社会の推進と地球温暖化対策										
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計									
	<b>科目</b>	040202 衛生費・清掃費・清掃センター費									
	<b>事業</b>	040000 ごみ処理施設整備事業									
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>					
指定緊急避難場所の整備						廃止した焼却施設の解体跡地に災害時における指定緊急避難場所を整備する					

**PLAN-DO**  
年度実績及び予定

<b>令和 2年度 実績</b>	<b>令和 3年度 実績</b>
<b>令和 4年度 実績</b>	<b>令和 5年度 実績</b>
焼却施設解体設計 電気設備工事 (R4~R5)	焼却施設解体工事の着手 (R6年9月竣工予定)
<b>令和 6年度 予定</b>	<b>令和 7年度 予定</b>
指定緊急避難場所の設計	指定緊急避難場所の設置

指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和5年度 決 算	令和6年度 予 算
事業費		341,765	5,000
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	335,000	5,000
	その他	212	0
一般財源		6,553	0
人員数(人)	正規職員	0.3	0.7
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	2,111.1	4,925.9
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	2,111.1	4,925.9
市民一人当たりの経費		6.6	0.2
総額		343,876.1	9,925.9

(単位：千円)

令和5年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	8,300	測量設計委託料(監理委託料)8,300
14節 工事請負費	333,465	焼却施設解体工事326,700、冷却水給水ポンプ更新工事6,765
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

令和 6年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	5,000	測量設計委託料5,000
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	災害時における指定緊急避難場所整備のため必要不可欠。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	災害時における緊急避難場所不足しているため有効。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	緊急防災・減災事業債を活用した施設整備の実施。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

廃止となっている焼却施設解体後の跡地に指定緊急避難場所を整備するため、焼却施設の解体工事を計画通り着手（2024.9月竣工予定）した。

## ACTION

## 1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
緊急指定避難場所整備に関する設計と事業実施のため準備を。		2025年度の緊急避難場所整備に向け、コストと機能をふまえた設計を進められたい。	

## 外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	